

**BSKBW06 シリーズ**  
取扱説明書

**安全にお使いいただくために必ずお守りください**

**危険** 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
  - 分解、改造、修理しない。
  - 電池の(+)と(-)を針金等の金属で接続しない。また、金属性のネックレスやヘアピン、カギ等と一緒に持ち運んだり、保管したりしない(接触し、ショートする危険性があります)。
  - 火の中に投入したり、100℃以上の高温の場所や水の中に放置しない。
  - 釘を刺したり、かみなどで叩いたり、踏みつけたりしない。
  - 以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
  - 電池は乳幼児の手の届くところに置かなくてください。
  - 電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管、使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

**警告** 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
  - 電池の(+)と(-)を間違えて挿入しない。
  - 消耗した電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地方自治体の条例に従って正しく処分する。
  - 長期使用しないときは、電池を取り外し、常温の乾燥した場所に保管する。
- 以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。指定以外の電池を使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池内部の液が漏れたときは、液に触れない。やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

**注意** この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品を次の場所に設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。強い電界、静電気、震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光が当たる場所、火気の周辺または熱気のあるところ、漏電、漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- 異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社テクニカルサポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

**レーザー式センサーご使用時の注意**

- 本製品付属のマウスは、不可視レーザーを使用しているため、目に障害をきたすことのないclass1該当品ですが、レーザー発光部分を直視することは避けてください。
- ガラスや鏡面などの上では正常に動作しない場合があります。

**本製品ご使用時の注意**

- センサー部分を汚したり、傷つけたりしないでください。
- 航空機内での無線機器の使用は、計器に悪影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内での本製品の使用は避け、機内に持ちこむときは電池を取り外しておいてください。
- キーやボタンが常に押されている状態や、マウス本体が常に動かされているような状態が長く続くと、電池の消費が早くなりますので注意してください。
- カバン、袋などに入れて持ち歩くと、電池を必ず取り外してください。
- スチールテーブル等、鉄、銅、アルミ等の材質は、本製品の無線性能を低下させるおそれがあります。これらの材質のものから10cm以上離れた場所でお使いください。
- キーボードとマウスには、バッテリーインジケータがあります。電池が消費すると点滅しますので、電池を交換してください。マウス：ホイールボタン上部のLEDランプが赤く点滅します。キーボード：キーボード右上のLEDランプが赤く点滅します。
- 無線LANの近くで使用になると、マウスやキーボードの反応が悪くなる場合があります。無線LANとは、20cm以上離してください。

**電波に関する注意**

- 本製品は、電波法に基づいた小電力データ通信システムの無線機の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線機の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が漏れない場合があります。)
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - 本製品を分解/改造すること
  - 本製品の裏面に貼ってある認証ラベルをはがすこと
- 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線機と同じ周波数帯を使用します。
  - 産業・科学・医療用機器
  - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
  - ① 構内無線局(免許を要する無線局)
  - ② 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線機と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
  - 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えたり、または電波の放射を停止して電波干渉を避けてください。
  - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに弊社テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	MSK方式
想定干渉距離	10m以下
周波数変更の可否	全域域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避不可

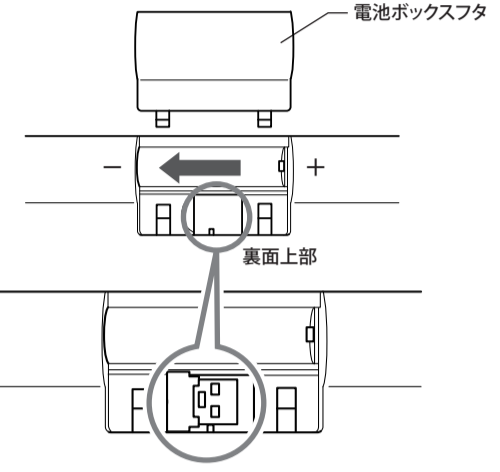
**お使いになる前に**

お使いになる前に、梱包内容、製品各部の名称や製品仕様をパッケージでご確認ください。もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

**キーボードに電池を入れます**

- 単3のアルカリまたはニッケル水素電池をご使用ください。
- 電池挿入部の刻印表示を十分ご確認ください。(+)と(-)を間違えないように電池をセットしてください。電池の(+)と(-)を間違えると危険です。
- 付属の電池は動作確認用です。できるだけお早めに新しい電池とお取り替えてください。
- 電池ボックスのフタを開ける際は、爪などが傷つかないようにご注意ください。

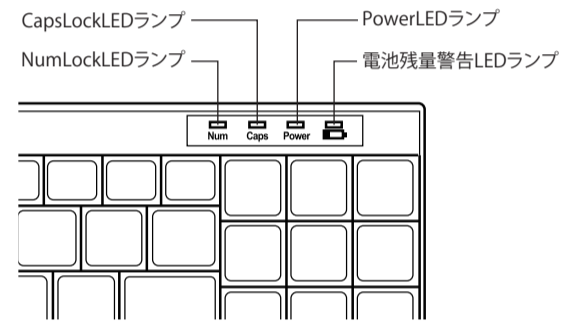
裏面上部の電池ボックスのフタを開けて、矢印の方向に電池を入れます。



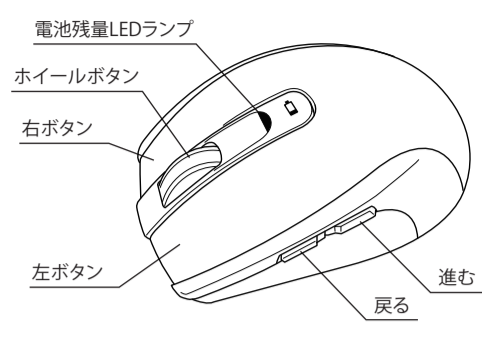
図のようにレシーバーを収納することができます。

- 接続できない場合は？
  - うまく接続できない場合は、電池を抜き挿ししてみてください。
  - キーボードのスリープモードに関して約3分程度で本製品はスリープモードになりますが、任意のキーを押すことで復帰します。

**キーボード各部名称**



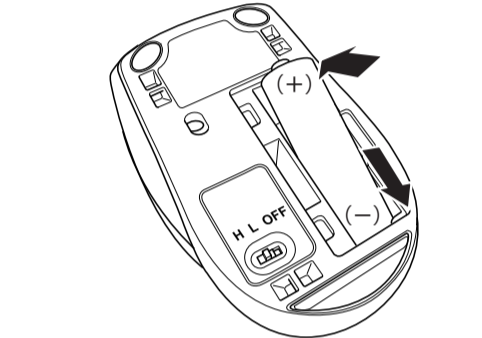
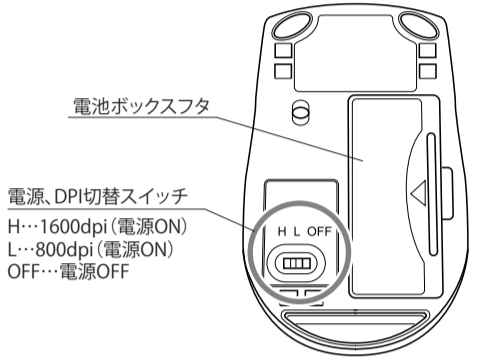
**マウス各部名称**



**マウスに電池を入れます**

- 単3のアルカリまたはニッケル水素電池をご使用ください。
- 電池挿入部の刻印表示を十分ご確認ください。(+)と(-)を間違えないように電池をセットしてください。電池の(+)と(-)を間違えると危険です。
- 付属の電池は動作確認用です。できるだけお早めに新しい電池とお取り替えてください。
- 電池ボックスのフタを開ける際は、爪などが傷つかないようにご注意ください。

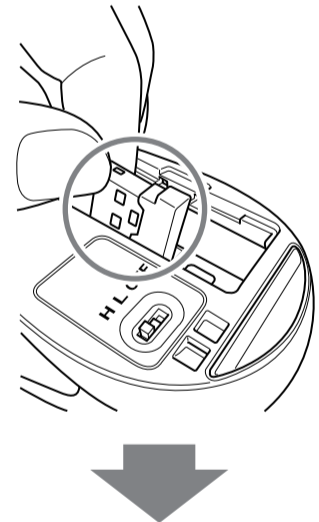
裏面の電池ボックスのフタをあけて、電池を入れます。ご使用になる場合は、電源スイッチをLまたはHにします。



マウスのスリープモードに関して約3分程度で本製品はスリープモードになりますが、マウス本体を動かすことで復帰します。

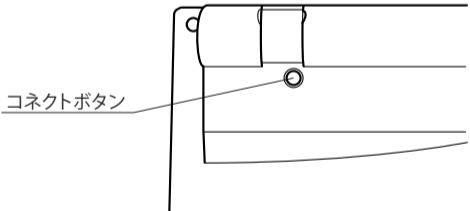
裏面につく

マウス本体にレシーバーを収納できます。本製品を持ち運ぶときに便利に、レシーバーはマウス側にも収納することができます。

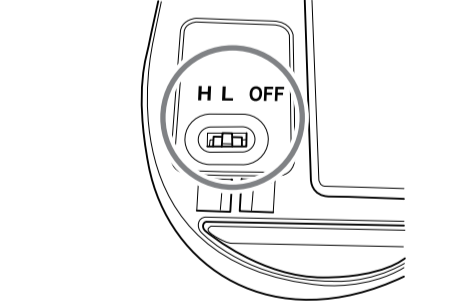


**電池の再投入を行っても接続できない場合**

- <キーボード>
- レシーバーを取り付けます。
  - 電池を取り外し、キーボード裏にある[コネクトボタン]を押し続けながら、再度電池を取り付けます。
  - レシーバーとキーボードが設定されました。



- <マウス>
- レシーバーを取り付けます。
  - 電源、DPI切替スイッチをOFFに設定します。
  - マウスの左右のボタンを押し続けながら、電源、DPI切替スイッチをHもしくはLに設定します。
  - レシーバーとマウスが設定されました。



再接続の操作はパソコンにレシーバーを接続後、2分以内に操作を行ってください。

**レシーバーを取り付けます**

Windows 7/Vista/XP MCE(※1)/XP/2000の場合  
本製品はパソコンの電源が入った状態で付属のレシーバーを接続すると、ドライバーが自動で読み込まれ、使用可能になります。(※1) Windows XP Media Center Edition 2004/2005  
付属のレシーバーをパソコンのUSBポートに取り付けます。

- 本製品は出荷時の状態で、マウスとレシーバーのコネクトが完了しているのでコネクト作業は不要です。
- 本製品は同梱されているレシーバーのみ専用で動作可能となっております。方がレシーバーを紛失された場合、同一機種でも他のレシーバーではご使用できません。お取り扱いには十分ご注意ください。

接続できない場合は？  
うまく接続できない場合は、電池の抜き差し、または電源スイッチをON⇔OFFしてみてください。

**お問い合わせ**  
お問い合わせについては、以下の欄にてご確認くださいませ。お問い合わせは、**マニュアル(印刷物、添付CD等)をご確認ください。**  
**弊社ホームページにて最新FAQ情報、最新ドライバダウンロードをご確認ください。**

ホームページ  
<http://buffalo-kokuyo.jp/support/>

上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

Webでのお問い合わせ先  
<http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/>

FAXでのお問い合わせ先  
**050-5805-9384**

電話でのお問い合わせ先  
**※電話番号はお掛け間違いのないようご注意ください。**  
**050-3163-3177** 月～土(日・祭日、年末年始除く) 9:30～12:00/13:00～18:00  
※050から始まるIP電話を利用しています。

**修理品の発送先(A)**  
<送付先>  
〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原1-1  
バッファロー・ココヨソプライ 修理センター宛

**保証書**

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理します。  
※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客様	お名前	
	ご住所	
保証期間	ご購入日より6ヶ月間有効	
ご購入日 (販売店様記入欄)	年	月 日

※購入日が証明できるものを添付してください。

株式会社 バッファロー・ココヨソプライ  
本社 〒457-0831 名古屋南区荒浜町四丁目六番地一

**保証契約約款**

この約款は、お客様が購入された弊製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様がこの約款に同意された本製品は保証期間中に修理を受けさせていただきます。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

1 この約款において、「保証書」とは、保証期間中に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを明示した重要な説明書であり、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を操作された場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。

2 この約款において、「無償保証」とは、製品が故障した場合でかつ当該保証の対象に属する製品であることをいいます。

3 この約款において、「有償保証」とは、製品が故障した場合でかつ、無償保証が適用されない場合、お客様から費用を徴収して弊社が行う当該故障修理の修理をいいます。

4 この約款において、「製品」とは、弊社が販売し、修理の対象となるもののうち、本体部分のみならず、付属品および付属品も含みます。

第2条(無償保証)  
製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間中に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。

1 修理をご依頼される前に、保証書をご提示しなかった場合。

2 修理の際に保証書が、製品および製品パッケージの重要な事項が記載されたものに修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo等の重要な事項が消失、削除、もしくは改ざんされている場合。

3 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を証明できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。

4 お客様が製品を修理し、かつ、修理後に再度送られた場合は保証期間が開始し、落下または衝撃等によって故障または修理された場合。

5 お客様に起因する使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または修理された場合。

6 火災、地震、落雷、風水害、その他天災地災、または、異常電圧などの外部的原因により、故障または修理された場合。

7 消耗部品が自然劣化または自然老化し、消耗部品を取り換える場合。

8 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(有償保証)  
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。

1 修理の依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください。テクニカルサポートセンターでは保証期間中に24時間受付をさせていただきます。送付時には宅配業者が検閲した状態で送付ください。郵送の際は送料はお客様負担となります。また、ご購入日には宅配業者が検閲した状態で送付ください。郵送の際は送料はお客様負担となります。

2 修理は、製品の分解または製品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する別の製品と交換する旨によりお詫言をさせていただきます。

3 ハードディスク等のデータ記録装置またはメディアの修理に際しては、修理の内容により、ディスクは製品を交換する場合またはディスクはメディアをフォーマットする場合がございます。修理の際、弊社に送付されたデータについてはバックアップを推奨いたします。また、弊社は当該データの破壊、喪失などにつき一切の責任を負いません。

4 無償保証により交換された部品または修理済みの部品には保証期間が適用されません。

5 有償修理により交換された部品または修理済みの部品については、弊社にて適宜価格を設定させていただきます。修理をご依頼された際にお客様からお預り受け付け、返品品等を返送いたします。但し、保証の性質上お客様に返送しない場合がございます。

第4条(免責事項)  
1 お客様ご購入された製品について、弊社に故障または重大な欠陥があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任、当該製品の購入金を保証しません。

2 お客様がご購入された製品について、修理の依頼があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償で当該製品を修理、または同様の性能の製品と交換いたしますが、当該製品と同等の性能の製品に限り保証期間が延長されません。お客様がご購入された製品の修理に関するものであり、ハードディスク等のデータ記録装置については、記録されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)  
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社に十分な保証はいたしません。